

## 第3章 当日アンケート結果

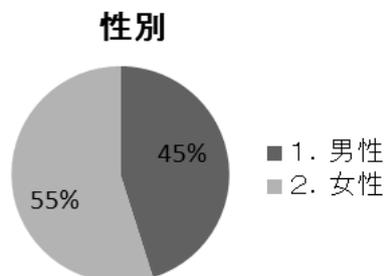
回答人数 31人

### 第1問

あなたご自身についてお聞きします。

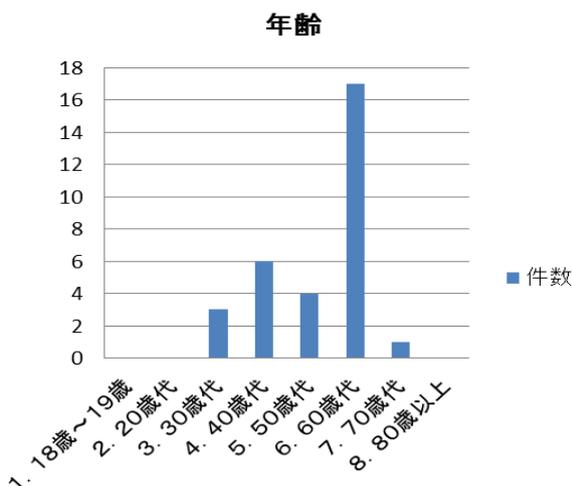
問1-1 あなたの性別はどちらですか。次のなかから1つ選び○をつけてください。

区分	件数
1. 男性	14
2. 女性	17



問1-2 あなたの年齢はおいくつですか。次のなかから1つ選び○をつけてください。

区分	件数
1. 18歳～19歳	0
2. 20歳代	0
3. 30歳代	3
4. 40歳代	6
5. 50歳代	4
6. 60歳代	17
7. 70歳代	1
8. 80歳以上	0



問1-3 あなたのお住まいの町名をお答えください。(例：高松町，上並榎町)

町名	件数	町名	件数	町名	件数
東町	1	あら町	1	飯塚町	1
片岡町	2	北通町	1	下滝町	1
十文字町	1	白岩町	1	新町	1
高関町	1	竜見町	1	田町	1
問屋町	1	中大類町	1	乗附町	1
引間町	1	本郷町	1	箕郷町	1
三ツ子沢町	1	山名町	1	八幡町	1
吉井町	7	四ツ屋町	1	若田町	1

## 第2問

参加理由についてお聞きします。

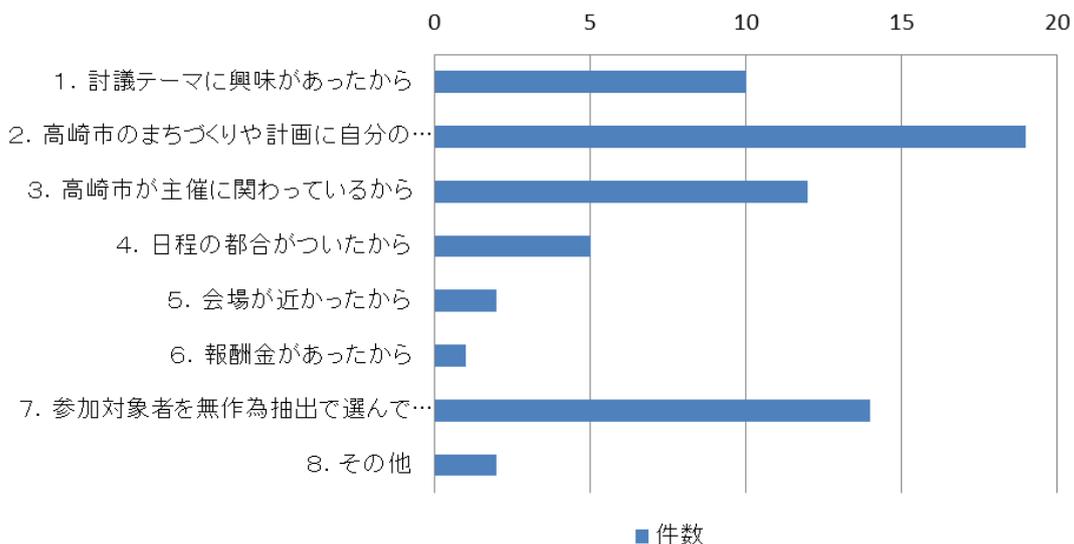
問2 今回、市民討議会に参加を決めた理由をお聞かせください。  
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

区 分	件数
1. 討議テーマに興味があったから	10
2. 高崎市のまちづくりや計画に自分の意見が反映されるかもしれないから	19
3. 高崎市が主催に関わっているから	12
4. 日程の都合がついたから	5
5. 会場が近かったから	2
6. 報酬金があったから	1
7. 参加対象者を無作為抽出で選んでいるから	14
8. その他	2

※「8. その他」の理由

- ・参加できるものがあれば、家にいるということではなく、外へ人とのつながりを持ちたいと思いました。
- ・社会的つながりの一環として
- ・聞きなれない市民討議ってなに？そんな興味です。

市民討議会に参加した理由

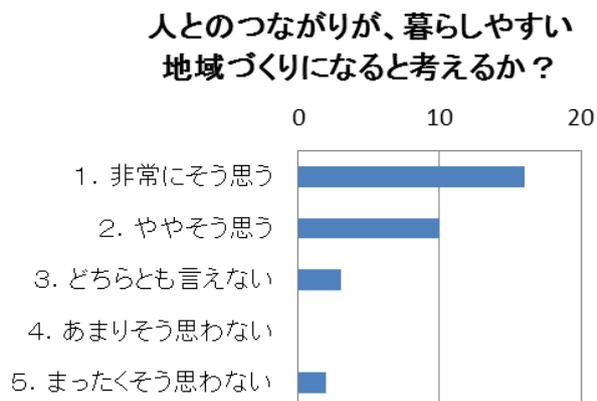


### 第3問

討議全体を通じてお聞きします。

問3-1 あなたは、自らの住む地域の中で人とのつながりが、暮らしやすい地域づくりになると考えますか？あてはまるものを1つ選び○をつけて下さい。

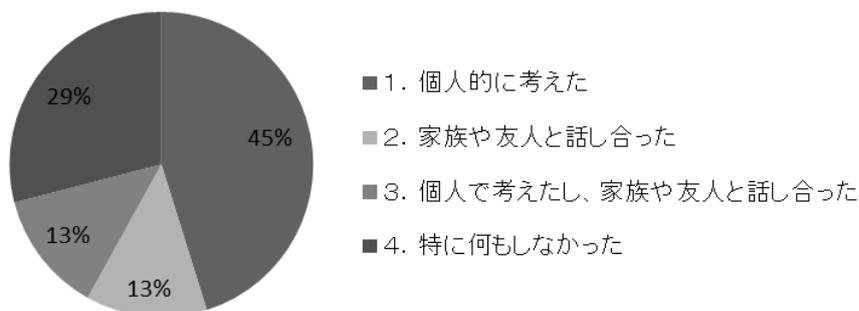
区 分	件数
1. 非常にそう思う	16
2. ややそう思う	10
3. どちらとも言えない	3
4. あまりそう思わない	0
5. まったくそう思わない	2



問3-2 市民討議会に参加するまでに、今回のテーマ「考えよう！暮らし続けたい街」について個人的に考えたり、人と話し合ったりしましたか。あてはまるものを1つ選び○をつけてください。

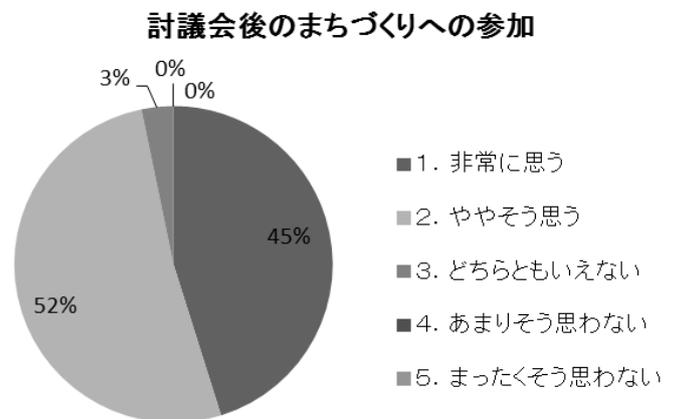
区 分	件数
1. 個人的に考えた	14
2. 家族や友人と話し合った	4
3. 個人で考えたし、家族や友人と話し合った	4
4. 特に何もしなかった	9

討議会前の準備



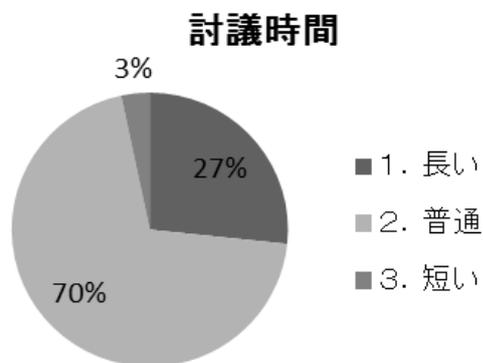
問3-3 今回の市民討議会の参加を終えて、まちづくりに積極的に参加したいと思いましたが、あてはまるものを1つ選び○をつけてください。

区 分	件数
1. 非常に思う	14
2. ややそう思う	16
3. どちらともいえない	1
4. あまりそう思わない	0
5. まったくそう思わない	0



問3-4 討議中の時間についてどのように感じましたか？次のなかから1つ選び○をつけてください。

区 分	件数
1. 長い	8
2. 普通	21
3. 短い	1

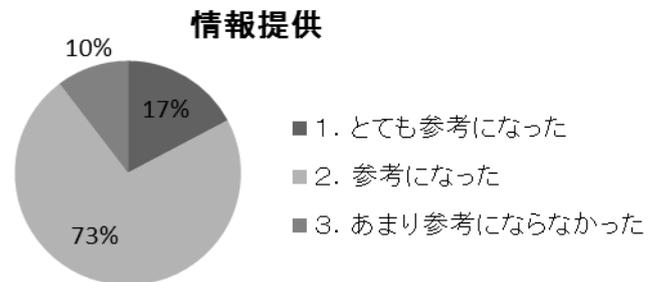


※その他

- ・私にとってとても有意義でした
- ・2日目は長い
- ・時間的に工夫がほしい
- ・テーマが絞れてからは話が盛り上がり、時間があっという間でした。

問3-5 討議に入る前の情報提供は、討議するにあたり、参考になりましたか？次のなかから1つ選び○をつけてください。また、「3」とお答えになった方はその理由をお書きください。

区 分	件数
1. とても参考になった	5
2. 参考になった	21
3. あまり参考にならなかった	3



※その他

- ・ やや参考
- ・ 自分の視野を広げるには参考になりました。
- ・ 町内に関心を持った

問3-6 今後、市民討議会でとりあげて欲しいテーマや課題等がありましたら、ご自由にお書きください。

- ・ 今回も話が出たのですが、退職後（男性）に参加できるイベントを考えてほしい
- ・ 老後の人生設計
- ・ 病院、優しい思いやりのある医師、看護（ナース）を充実してほしい
- ・ 医療、病院問題
- ・ 高崎祭りと37万市民の役割、どのようにしたら全市民の祭りになるか
- ・ 子育てしやすい町づくり。公民館の活用。
- ・ 今は分からない
- ・ 少子化、子育て支援
- ・ 学校教育
- ・ 学校教育、子供教育、しつけ
- ・ 同じテーマでもっと多回数実施してほしい
- ・ 人権、医療
- ・ 独居老人
- ・ 交通行政について
- ・ 世代別の話し合い（子育て世代・年金世代 それぞれ別の日で）
- ・ 女性の自立
- ・ 子供の教育のあり方

- ・子供が安心して暮らせる（救急医療）、深夜、休日は遠方になってしまう。
- ・将来ある子供達へ
- ・駐車場等の無料化の問題があると思います。
- ・大きい行政、小さな行政（高負担か小負担か）
- ・高崎祭り、山車の歴史を調べ、パンフレットを作り世間に広める。高崎の良い所、物探し。
- ・いじめをなくす（大人も子供も）にはどうしたらよいか。
- ・高崎市で一番又は優秀な人の講演会

●良かった点、改善すべき点、その他ご意見、ご感想など、ご自由にお書きください。

- ・普段考えなかった事を友人や家族と話し合えた。初対面の人達とも話し合えた事が貴重な経験でした。
- ・つながりを主催するリーダー育成講座による人材育成を行っては。ハード面は行政、ソフト面は住民（主体者）が担う＝市民参加型。
- ・介護保険は病院にかかったことのない人には、何かの特典があればよいと思っています。
- ・今回の討議にコミュニティバスの議題はいかがなものか。コミュニティバスの問題は独自の議題として取り扱ったらどうか。全員をバスに乗せてから。
- ・時間内に終わるように時間調整
- ・時間が少し長く、問題点が細くて（課題）討議しづらかった。
- ・時間が長く少し大変でした。
- ・土日で参加しやすかった。
- ・討議の内容によって時間を考える。
- ・いろいろな方と交流できた事。
- ・テーマが大きすぎてとまどいがあった。
- ・20代、30代が非常に少ないと思いました。年齢的偏りを感じる。市民の声というには少し理想と隔たりがある様に感じました。
- ・構成が高齢者、主婦中心から広げる工夫がほしい。学生、若年サラリーマンが数人いた方がより多様な意見がでる。

- ・色々な人と関わって、話が聞け、高崎市について話し合いができ充実した時間を過ごさせて頂きました。とても勉強になり楽しかったです。
- ・行政区、行事や隣保班がいかに大切か気付きました。
- ・スタッフが多過ぎませんか？討議中にプレッシャー。でも楽しかったです。
- ・若い人、中高年、高齢者別にVOICEを行ったらいかがですか。
- ・いろいろな世代の人と話ができて勉強になった。
- ・無作為とはいえ出席者の年齢にかたよりがあったように思います。難しいとは思いますが、20～30代の方が多く出席としてもらえると、出てくる意見も違ってくるように思いました。毎日くじ引きはドキドキしました。
- ・色々な方と出見え、それこそ人とのつながりになった。ポイントの多かった事を検討していただきたい。
- ・今回はじめて参加させて頂きましたが、他方向からの意見がきけ自分自身の勉強になりました。それが行政につながるかは分かりませんが…  
自分としては勉強になり感謝しています。ありがとうございました。
- ・漠然としたテーマで、皆の意見をまとめるのが大変でした。グループ分けは2回の討議で1回位の方がより深く話し合いができるような気がします。今回、不安ながらの参加でしたが、私自身の感想としては、いろいろな年代の人と話し合う場ができ、とても良い経験になりました。つながりができました。
- ・知り合いができ、また皆さんが同じ気持ちだったようです。
- ・班同士の話し合いがあってもよかったのではないかな。
- ・2テーマで1回のメンバーチェンジを行ってほしい。
- ・テーマごとのグループ分けに違和感。人見知りです話し始めるまでに時間がかかります。2日目を10時くらいからにして下さい。
- ・2日目は午後3時頃に終了すると助かります。2日とも同じグループになったことのない人もいたので、誰とでも1回は同じグループになれるようにした方がよかったと思います。
- ・時間以内に進むように（4時で終了するように）。今の商店街の課題、現状を知りたい。